

# 近畿支部管内鉱山における 鉱山保安マネジメントシステム 自己評価結果について

令和3年3月  
中部近畿産業保安監督部近畿支部  
鉱山保安課

# 1. 鉱山保安マネジメントシステムの導入促進（チェックリストによる自己点検）

## (1) 自己点検結果のアンケート調査

- ・令和2年12月3日 近畿支部鉱山保安課から管内鉱山にチェックリスト提出依頼（12月28日締切り）
- ・対象 27 鉱山中、26 鉱山から回答。

## (2) チェックリストによる評価結果（未提出1 鉱山はR元年度の結果）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
(i) 本格導入鉱山	15	5	10	12
(ii) 導入推進鉱山	10	11	14	12
(iii) 導入準備鉱山	3	9	3	3
評価点数の平均	52	42	50	50

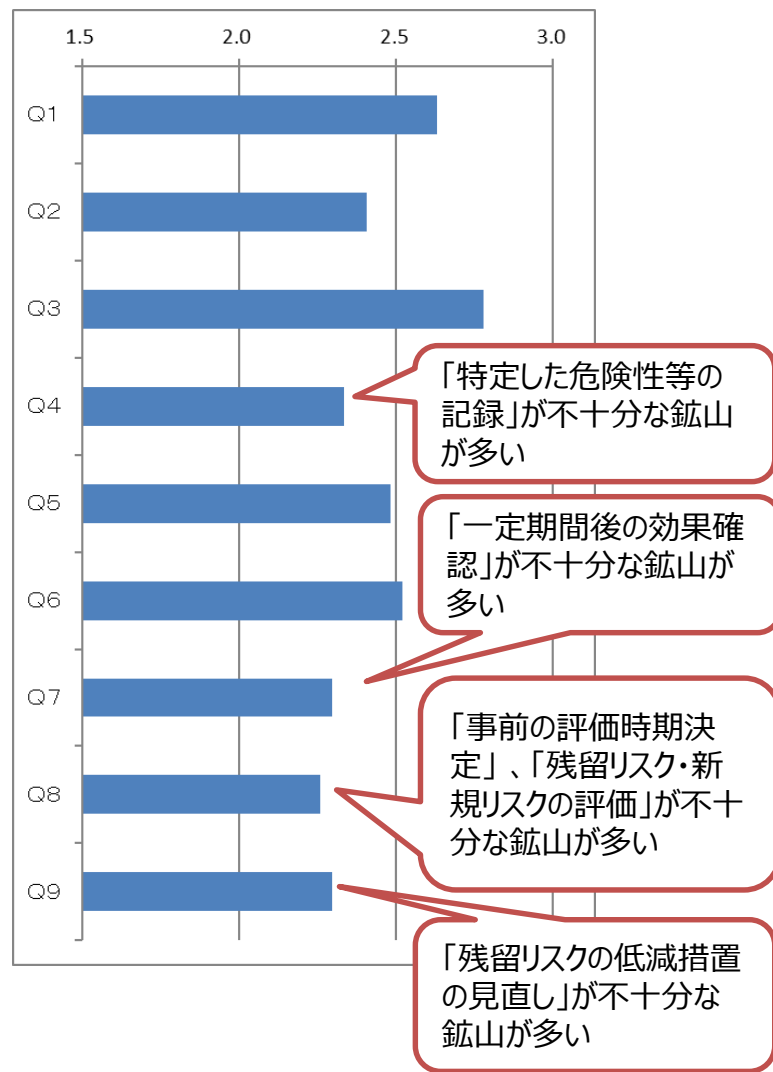
H29年度は旧チェックリストで保安検査実施時に確認  
H30年度以降は12月に実施したアンケート結果

## (3) 新チェックリストアンケートのフォローアップ

- ・令和元年度において、鉱山の実情を勘案した鉱山保安MSの運用の深化を促進するため、評価結果が後退した理由の究明と鉱山が考える課題に対する達成イメージの確認を、保安検査又は保安状況調査において実施。
- ・令和2年度においては新型コロナウイルス感染症対策のため、検査等の機会は減少したが、保安検査等の機会に運用の深化のため、意見交換・助言を行ったほか、地区鉱山保安部会において平均点の低い項目の改善について説明した。

## 2. 令和2年度近畿管内鉱山における新チェックリストの設問別平均点

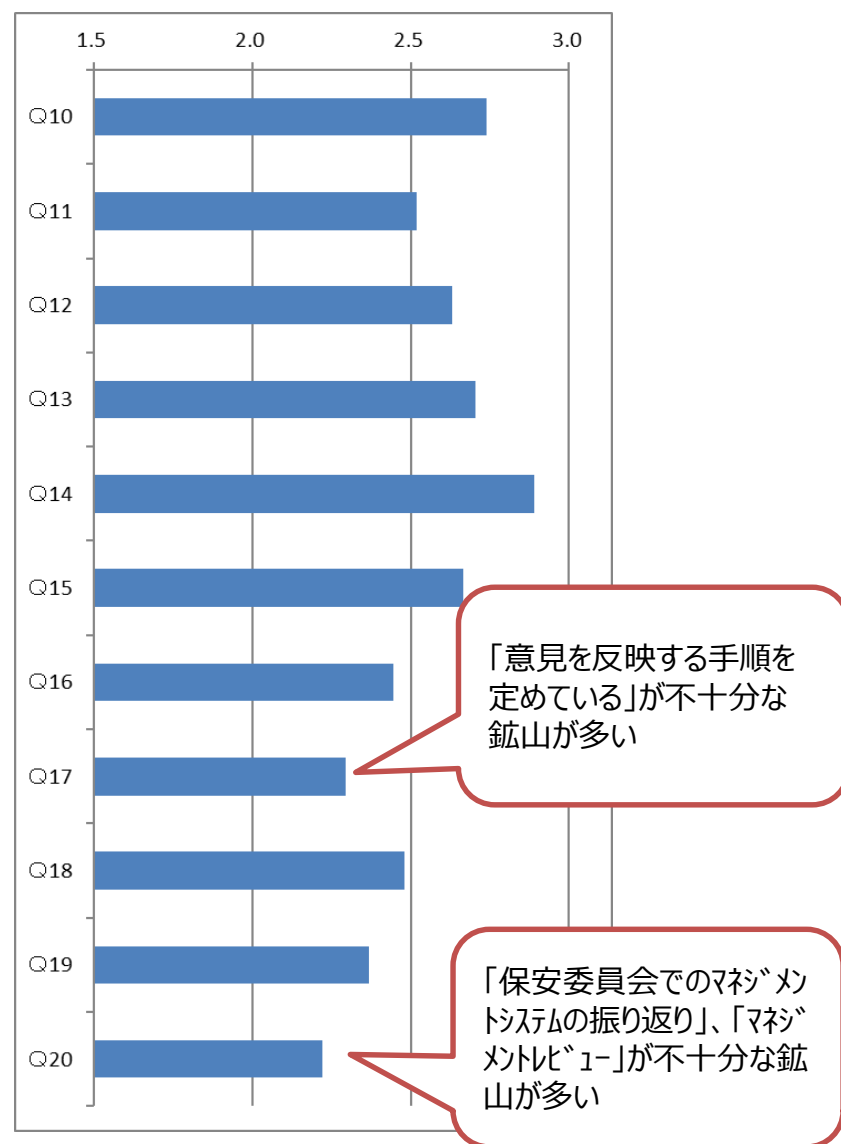
			全国平均	近畿平均	
I リスク ア セ ス メ ン ト 等 に 係 る 点 検 評 価	(1) リスクアセスメントに対する経営トップの責任表明	Q 1	経営トップの表明、体制整備	2.3	2.6
	(2) リスクアセスメントの実施時期	Q 2	法令で定めたとき以外のR A実施	2.2	2.4
	(3) 情報の入手について	Q 3	対象作業・作業場所に関し十分な情報入手	2.5	2.8
	(4) リスクの特定と鉱山労働者の参画について	Q 4	入手した情報からリスクについて鉱山労働者を交えて特定	2.2	2.3
	(5) リスクの見積もりと鉱山労働者の参画について	Q 5	特定したリスクの大きさについて鉱山労働者を交えて見積り	2.2	2.5
	(6) リスクの優先度設定とリスク低減措置の検討	Q 6	リスクに対して、対策の優先度を設定・リスク低減措置検討	2.3	2.5
	(7) リスクの低減措置の実施と効果の評価・見直し	Q 7	リスク低減措置を設定した優先度に従い実施し、状況を確認	2.1	2.3
		Q 8	実施したリスク低減措置による効果を評価	2.0	2.3
		Q 9	リスク低減措置による効果の評価結果に基づき、措置の見直し	1.9	2.3



全国平均を上回っている

## 2. 令和2年度近畿管内鉱山における新チェックリストの設問別平均点

		設問（概要）	全国平均	近畿平均
Ⅱ マネジメントシステムに係る点検評価	(8)保安方針	Q10	2.5	2.7
		Q11	2.0	2.5
	(9)保安目標	Q12	2.3	2.6
		Q13	2.4	2.7
		Q14	2.5	2.9
	(10)保安計画の策定	Q15	2.3	2.7
		Q16	2.0	2.4
	(11)保安計画の鉱山労働者への浸透	Q17	2.1	2.3
	(12)保安計画の実施状況の確認	Q18	2.1	2.5
	(13)保安計画の実行・確認・結果の反映	Q19	1.9	2.4
	(14)保安目標、保安計画及びマネジメントシステムの振り返り	Q20	1.9	2.2



全国平均を上回っている